

第4次京都府食育推進計画における数値目標の達成状況（一覧）

施策体系	項目	単位	策定時基準	現状値					目標値	達成率	達成状況※	未達の要因	出典	担当課	
			R1年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R6年度						
多様な主体による食育の推進	家庭における食育の推進	1	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べる府民の割合（％）	％	69.1	65.7	53.1	59.6	56.4	80	▲116.5%	▼	20代、30代の若者世代で特に低い(52.2%)改善に必要なこととして食べる時間・手間・費用に余裕が必要との意見が多い。国も同様(36.8%)。	食育・食生活アンケート調査(農政課調べ)	農政課
		2	朝食を毎日食べる府内小学生の割合(6年生)	％	85.3	84.3	83.1	82.5	83.3	95	▲20.6%	▼	朝食摂取は児童生徒の意識向上だけでは向上につながらなかった。家庭環境も大きく関係することから、幅広い取組が必要。国も同様の結果(R6:小6:83.4%、中3:79.1%)	全国学力・学習状況調査(文部科学省)	教育庁学校教育課
			朝食を毎日食べる府内中学生の割合(3年生)	％	79.7	80.0	77.6	76.2	78.1	90	▲15.5%	▼			
	学校等における食育の推進	3	きょうと食いく先生の授業数	授業/年	373	216	429	579	580	554	114.4%	◎		事業実績(農政課調べ)	農政課
		4	学校給食における地場産物を使用する割合(金額ベース)	％	20.6	17.7	18.6	21.5	17.4	30	▲34.0%	▼	地場産物活用は地域差が大きい。教育と農林部局の連携の強化、地元産物確保が課題 全国の状況:56.4%	学校給食における地場産物・国産食材の使用状況調査(文部科学省)	教育庁保健体育課
	地域における食育の推進	5	食育推進計画を作成・実施している市町村の割合	％	68.0	65.4	73.1	76.9	80.8	100	40.0%	△	計画期間中新たに3市町作成。R7に更に1市町作成し、現在の作成率は88.5%。労力や庁内調整等を原因に作成できていない 全国の状況:91.2%	食育推進計画等に関する調査(農林水産省)	農政課
6		きょうと健康おもてなし食の健康づくり応援店数	店舗	788	796	804	811	808	800	166.7%	◎		事業実績(健康対策課調べ)	健康福祉部健康対策課	
推進の効果を高めるための取組	食育への関心の向上	7	京の食文化の語り部のオンライン講座受講者数	人/年	0	81	326	401	309	300	103.0%	◎		事業実績	流通・ブランド戦略課
		8	和食文化人材の育成人数 〔京都府立大学文学部和食文化科学科 (現:農学食料科学部和食文化科学科) 在籍者数〕	人/年	36	102	135	134	135	120	117.9%	◎		京都府立大学文学部和食文化科学科(現:農学食料科学部和食文化科学科)在籍者数	文化スポーツ部大学政策課
	新しい生活様式・新たな日常への対応	9	ICTを活用した情報発信数	回/年	30	372	402	319	335	300	113.0%	◎		情報発信回数実績(関係課調べ)	各関係課
		10	ICTを活用して食育宣言を行う府民の数	人	0	2,147	5,216	8,795	12,980	10,000	129.8%	◎		事業実績	農政課

◎:目標を達成、△:未達(0~99%)、▼:未達(≤0%)第4次基本計画策定時と現状値よりも低い